

小 諸 市 長 小 泉 俊 博 様

小諸市議会議長 竹 内 健 一 様

小諸市監査委員 佐 藤 龍 彦

小諸市監査委員 小 林 一 彦

財政援助団体の監査結果について（報告）

地方自治法第199条第7項の規定により、次のとおり財政援助団体の監査を執行したので、その結果を同条第9項の規定により報告します。

1 監査の対象

グリーンツーリズム（農林課）

2 監査の期日

令和2年1月14日（火）

3 監査の方法

監査にあたっては、財務に関する事務の執行等が適正かつ効果的に行われているかを主眼として、事前に提出された資料に基づき、所管の長及び関係職員から説明を聴取して行った。また、財政援助団体の監査については、下記の点を中心に行った。

（所管課関係）

- (1) 補助金の交付決定、支出手続きは、適正になされているか。
- (2) 補助金の効果について、実績報告等により確認しているか。

(3) 補助金交付団体に適切な指導を行っているか。

(財政援助団体関係)

(1) 補助事業の目的にあった事業運営が行われているか。

(2) 会計経理は適正に行われているか。

(3) 事業実績、会計処理は、実績報告と整合しているか。

4 監査の結果 (次ページから)

(1) グリーンツーリズム (財政援助団体)

① 設立目的等

「NPO浅間山麓国際自然学校」は、高峰高原を中心とした浅間山麓の高域エリアを活動拠点とする自然学校を運営し、国内外のあらゆる人々を対象に、自然環境を最大限に活用した良質な自然体験活動や野外活動ならびに環境教育を、自然体験型観光サービスとして提供し、併せて持続可能な地元観光産業の活性化と環境保全活動を行い、もって地域社会の発展に寄与することを目的に設立された。

② 事業内容

市は、都市と農村の交流促進を通じた地域活性化活動を行う団体に補助金を交付しており、「NPO浅間山麓国際自然学校」の行う次の事業に対して補助金を交付している。

- ・ 菱平地籍の棚田を活用した体験プログラムとして、田植え体験・稲刈り体験の実施
- ・ 農業体験プログラムの講師を地元有志に依頼し、地域住民と都市住民の交流の実施
- ・ 農作業後、景色の良い広場で一緒に昼食を食べながら世代間交流も実施

③ 組織 (役員等)

- ・ 代表理事、副代表理事1名、理事6名、監事1名

④ 財政状況 (平成30年度決算額)

ア 収入の部

(単位：円・%)

科目	予算現額	収入済額	備考
小諸市補助金	130,000	130,000	
プログラム収入	240,000	0	イベント計画日に雨天で中止
お米販売収入	80,000	95,000	10,000円×9.5袋
支援金	0	78,397	セディア財団から
計	450,000	303,397	

イ 支出の部

(単位：円・%)

科目	予算現額	支出済額	備考
人件費	300,000	112,740	作業員、講師謝礼

事務用品費	5,000	4,279	
保険料	8,000	5,400	プログラム参加者保険
広告宣伝費	30,000	33,070	チラシ印刷ほか
プログラム費	57,000	97,908	苗、材料、参加者昼食代、精米代、米発送代
賃借料	50,000	50,000	田、耕運機、刈払い機 等
計	450,000	303,397	

⑤所見

○都市と農村の交流を活発に促進する一助となるよう、引き続き積極的な支援に努められたい。

○イベントの参加者は、無償で参加できるとのことであるが、交流イベントが軌道に乗り継続して実施していくためにも、参加者の実費負担の必要性について研究するよう指導されたい。